

北九州市立黒崎中央小学校 高学年通信 文責：藤田 正博

ステップ ジャンプ、5・6年

～一期一会で感謝を表す令和～

第46号 令和元年10月4日（金）

代表委員会は、音楽会に向けたスローガン決め！



代表委員会は、高学年が中心となり話し合う、学校全体の話し合いの場です。今回は、音楽会のスローガン決めをしました。「1年生には難しいからやめたほうがいいです」「みんなが取り組みやすいです」など、常に下学年のことを考えながら発言する様子がとても立派でした。

教科担任制、ますます充実しています。



左から6年生国語、6年生図画工作、6年生家庭科の様子です。専科の教員がいることで、準備も念入りにすることができるため、より丁寧な指導ができます。6年生の子ども達にとっては、小学校生活最後でもあり、中学校入学の準備期間にもなります。教科担任制は、その間をうまくつなぐ、架け橋のようなものだと感じました。



一方、こちらは5年生の様子です。理科「流れる水のはたらき」の単元では、実際に大きな山を作り、川に水を流して水のはたらきを調べました。もちろん、その後は自分たちで自由に実験をして楽しみました。ゆとりをもって、学習に取り組めることも教科担任ならではの醍醐味です。